

西成連区地域づくり協議会だより

通 巻

第 41 号

発行日：平成三年八月一日

発行者：西成連区地域づくり協議会

一宮市小赤見字郷浦五三（一宮市西成出張所内）

電話：28-9002

≫≫ 写真コンテストを実施 ≪≪

「にしなりのまつり」をテーマに募集

西成連区地域づくり協議会では、地域振興事業の一環として、西成連区内で実施される、まつりの写真コンテストを実施することになりました。

今年のテーマは、瀬部の「臼台祭」と浅野水法の「芝馬祭」です。応募規定を掲載しますので、ふるって応募してください。詳しくは、募集要項を西成支所内の事務所（電話：28-9002）にご請求、またはHPをご覧ください。

■瀬部の「臼台祭」と浅野水法の「芝馬祭」の実施

瀬部の「臼台祭」 8月16日（火）午後7時～瀬部観音寺・八剣社境内

浅野水法の「芝馬祭」 8月29日（月）午後1時～浅野水法・白山社

■応募規定

①課題＝「臼台祭」「芝馬祭」②応募資格＝自由③サイズ＝カラープリントA4（210mm×297mm）、日付入り、合成、加工、組み写真不可。裏面に応募票（タイトル、住所、氏名などを記載する）④提出先＝一宮市小赤見字郷浦53（一宮市西成出張所内）「西成連区地域づくり協議会」⑤締め切り＝平成23年9月20日（月）必着⑥著作権＝入賞作品の著作権は主催者に帰属。入賞は1人1賞。応募作品は返却しない⑦発表＝本誌11月号とHP上⑧賞＝（各祭ごと、予定）最優秀賞1点、優秀賞3点、入賞5点（各賞とも賞状と副賞）

西成を学び 西成の良さを知り 西成のために みんなの英知を集めよう！
熱き郷土愛を育み 西成連帯の輪を築こう

一宮市指定無形民俗文化財

「瀬部臼台祭」

8月16日（火）雨天は翌日

瀬部八剣社・観音寺境内

■臼台祭りの由来■ 近江の国、現在の滋賀県の竹生島から、当地の大銀杏に飛来した観音様の御首を、清浄なひき臼の上に仮安置したという言い伝えがあります。

笛と太鼓のお囃子に合わせ、山車の上では月を表す12個の提灯に火が灯されて、その縦に並んだ提灯を囲むようにして、1年の日数を表す365個の提灯に火が灯され、やがて山車の中央部が回転して、365個の提灯がぐるぐる回転する様子は、闇の中に美しい光の帯となって浮かび上がります。

祭りの最高潮は、午後8時15分の献灯式から9時頃です。

愛知県指定無形民俗文化財

「水法芝馬祭」

8月29日（月）13:00

浅野水法・白山社境内

■祭事■子どもの健康や地域住民の厄払いのため、浅野水法に古くから伝わる伝統行事。昭和59年に愛知県無形民俗文化財に指定された。

祭礼の朝、白山社境内で栽培しているちがや（イネ科）を刈り取り、芝馬保存会の皆さんで最初に胴体（60kg）を作成、次に野菜他（茄子・唐辛子・トウモロコシ・ホウズキ）を使って芝馬を整えます。

午後2時頃に完成した芝馬に数十本の荒縄をつけ、子ども達が一本ずつ縄を持って掛け声勇ましく町内を引き回ります。最後は町内を流れる水法川（新般若用水）に芝馬を流し祭りは終了します。

HPをご覧ください。「にしなり」（ひらがな）で検索！ <http://www.138nr.com>